

# 東京薬科大学

2012年薬学部（B 前期）第2問

**2** 次の問いに答えよ。ただし、\*については+、-の1つが入る。

- (1)  $u, v$  は、それぞれ  $-2, -1, 0, 1, 2$  の 5 つの値のうちの 1 つを確率  $\frac{1}{5}$  でとる。

$$I(u, v) = \int_u^v x dx \text{ とする。}$$

$I(u, v) = 0$  となる確率は  $\frac{\boxed{\text{ソ}}}{\boxed{\text{タチ}}}$  である。

$u = 1$  のとき、 $I(1, v)$  の期待値は  $\frac{\boxed{* \text{ツ}}}{\boxed{\text{テ}}}$  である。

- (2) 座標平面上に 2 直線  $\ell_1 : y = -x + 3$  と  $\ell_2 : y = \frac{1}{2}x$  がある。

$n = 1, 2, 3, \dots$  に対して点列  $\{P_n\}$  が  $\ell_1$  上に、点列  $\{Q_n\}$  が  $\ell_2$  上にあり、 $\{P_n\}$  と  $\{Q_n\}$  には次の関係がある：

$P_n$  から  $x$  軸に平行に引いた直線と  $\ell_2$  との交点が  $Q_n$  であり、

$Q_n$  から  $y$  軸に平行に引いた直線と  $\ell_1$  との交点が  $P_{n+1}$  である。

$P_1 = (0, 3)$  として、次の間に答えよ。

$Q_1$  の座標は ( $\boxed{* \text{ト}}$ ,  $\boxed{* \text{ナ}}$ ) であり、 $P_2$  の座標は